



2026
1
No.458

広報 たかなべ

KOHO TAKANABE



二十歳の皆さん おめでとうございます



高鍋町二十歳の集い

発行：高鍋町

迎春

新年のごあいさつ



高鍋町長 黒木 敏之

新年、あけましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、夢と希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお慶びを申し上げます。また、日頃より町政運営に対しましてご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

昨年は、初の女性首相となる高市早苗首相が誕生し、日本の社会変革と経済成長の推進に期待が高まりました。一方で、円安や物価高騰、消費低迷、人手不足、少子化、超高齢化による社会保障制度のひっ迫、医療・介護需要の増加、中小企業の事業承継問題などの課題が依然として存在し、さらにロシアのウクライナ侵攻や米中対立、資源価格の高騰といった世界的な混乱も続いているです。

昨年、高鍋町は SDGs 未来都市に選定され、国土交通省の「かわまちづくり」事業の指定も受けました。教育面では、リニューアルオープンした二ノ丸文教歴史館がイタリア・ミラノのデザインコンペで金賞を受賞。高校生による高鍋駅周辺活性化イベント「かぐちの月市」や、歴史教育、キッズ健幸アンバサダー事業を展開しました。文化面では、黒水家住宅において石井秀隣氏の絵画展を開催。福祉分野では、地域食堂の推進や子どもたちの居場所づくりである「まちなかコラボ」が機能しました。産業振興では「餃子のまち高鍋」PR、有機農業推進、地域商社設立、ふるさと納税再構築、モーリス・フォークビレッジ（ギター弾き語りコンテスト）の開催など多岐にわたる取り組みを実施しました。

本年は、「SDGs 未来都市」及び「かわまちづくり」を軸に、高鍋神楽の国指定重要無形民俗文化財推進、竹鳩橋架け替え事業の推進、小学校給食無償化、株式会社デジタルラボたかなべと連携した DX 推進、高鍋・木城有機農業推進協議会による独自認証制度及びオーガニックスクール推進、スマートウエルネスシティ事業の推進、「先人たちの生き方に学ぶ人づくり・まちづくり事業」の実践、歴史教育の深化などを計画し、産業、教育、福祉、環境整備の基本方針に基づき、更なる町の活性化を目指します。

さて、本年において最も重要な取り組み、それは「竹鳩橋架け替え事業」の実施です。実質 85% の防衛省補助事業「レスキー道路」計画により、令和 8 年度から 13 年間の期間の事業の推進が始まります。これまで多くの犠牲者を出した危険な潜水橋を、2 車線の歩道付き橋に架け替えることにより、安全性の向上や災害対応、交流人口の増加、地域活性化等、高鍋町に大きな効果をもたらす「命の橋」の建設が始まります。

本年も「農畜産業が豊かになってこそ商工業は潤いまちは元気になる」という「まちづくりの基本理念」のもと、やるべきことを迅速確実に実践し、搖るぎないまちづくりビジョンである「豊かで美しい歴史と文教の城下町の再生」の達成に向かって歩を進めてまいります。町民の皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様、新年明けましておめでとうございます。

輝かしい令和 8 年の新春を迎え、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。また、日頃より町議会に対し温かいご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、世界的な情勢の変動は依然として続いておりますが、我が国は大きな希望の光が見えた 1 年となりました。

まず、国の動きとして特筆すべきは、夏の参議院議員選挙の結果、そして初の女性内閣総理大臣の誕生です。これは、我が国が多様性を認め、新たな時代のリーダーシップが発揮されるという歴史的な一步であり、私たち地方自治体も、この変化を機に、より創造的で柔軟な発想をもって町政に取り組んでいく必要性を感じております。

経済面では、賃金の上昇が続き、物価高に負けない好循環への転換が着実に進んでいます。本年はこの波を確かなものとし、町内企業の皆様の活力と、町民の皆様の消費活動を力強く後押しできるよう、議会としても支援を進めてまいります。

また、日本中が注目したのが、大阪・関西万博の開催でした。世界中の知恵と技術が一堂に会したこの祭典は、多くの人々の心を躍らせ、日本経済に大きな活力を与えていました。この全国的な賑わいを、宮崎県、そして高鍋町にも呼び込むことが重要です。私たち高鍋町も、この流れを逃さず、地域の宝を国内外に向けて積極的に発信し、交流人口の拡大、ひいては地域経済の活性化につなげていかなければなりません。

一方で、昨年も全国各地で豪雨などによる甚大な被害が相次ぎました。また、昨年は阪神・淡路大震災から 30 年という節目の年を迎ましたが、私たちはこの教訓を胸に刻み、防災・減災への取り組みを決して緩めではありません。特に、高鍋町議会においても備蓄品や防災インフラの強化など、町民の皆様の安全・安心を守るための基盤整備を最優先課題として、行政と一体となり推進してまいります。

現在、高鍋町議会は、より開かれた議会を目指し、積極的に町民の皆様との意見交換会を行っております。私たち議員の仕事は、まさに町民の皆様お一人おひとりに寄り添いながら、高鍋町に対してさまざまな提案を行なっていくことです。

議会といたしましても、この令和 8 年が、希望にあふれ、課題解決に果敢に挑戦する一年となるよう、町民の皆様の声に真摯に耳を傾け、議論を重ねてまいります。

結びに、高鍋町がさらに住みよく、活気あるまちとなりますよう、町民の皆様のより一層のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のご健康とご多幸を心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



高鍋町議会 議長 古川 誠





令和8年 高鍋町二十歳の集い

1月5日、たかしんホールで「高鍋町二十歳の集い」が開催されました。晴れ着に身を包んだ157人が出席し、20歳の節目を祝いました。新春の青空の下、会場は近況報告や記念撮影を楽しむ参加者たちの笑顔であふれました。

式典では、来賓の祝辞に続き、参加者代表の中川七海さんが感謝の言葉を述べました。中川さんは中学校の卒業式でも引用したという百人一首に採録された和歌を取り上げ、旧友との再会を喜びながら次のように語りました。「悩んだり立ち止まつたりするときは、私たちにはここにいる友達がいます。応援してくれる家族がいます。進んでいく道はこれからも違いますが、離れていても互いに励ましあい、支えあえる存在でありたいと思っています。そしてまたいつか、成長した姿で再会できることを楽しみにしています。」

新たな一步を踏み出した皆さん、それぞれの道で輝かしい未来を築かれることを、心よりお祈りしています。





寄附で高鍋町をもっと元気に！

ふるさと納税で高鍋町を応援しませんか？



ふるさと納税制度とは？ 遠く離れても支えたい町を応援する仕組み

ふるさと納税とは、寄附者が「ふるさとを大切にしたい」「自治体の発展に貢献したい」といった思いをもとに、寄附先となる地方公共団体を自由に選び、寄附できる制度です。

制度名に「ふるさと」と冠されていますが、自治体に住んだ経験がなくても、「旅行で訪れたことがある」「応援している〇〇さんの出身地」など、自由な理由で寄附先の自治体を選ぶことができます。

ふるさと納税では、寄附を通じて地域の発展を支援できるだけでなく、多くの自治体が寄附額に応じた返礼品をお礼として送付しています。高鍋町でも、ふるさと納税をいただいた方々へ返礼品をお送りし、寄附への感謝を伝えるとともに、地域の魅力を発信し、地場産業の活性化に取り組んでいます。

※高鍋町にお住まいの方が高鍋町にふるさと納税を行った場合、国のふるさと納税基準により返礼品はお送りできませんのでご注意ください。

寄附者の皆さまから寄せられたメッセージを紹介します

素敵な子供たちの未来にお役立てください。

父の故郷で、自分自身も子どもの時に連れていってもらったりして、大好きな町なので、頑張ってほしいです！

災害に強く、活気のある幸せな町であるよう願っています！

"魅力ある街づくり" の礎となる、"人づくり" に尽力されることを切に願います。

我がふるさとの力になれば幸いで
す。がんばれ高鍋！応援しています。



高鍋町出身アーティスト GADOLORO のファンで高鍋町を知りました！
GADOLORO と高鍋町を応援しています！

小さい頃よく舞鶴公園に行っていました。
いつまでも良きふるさとであってほしいです。

令和6年度のふるさと納税の実績

令和6年度の高鍋町への
ふるさと納税は34,863件、
総額約10億1,051万円と
なりました。

いただいた寄附金は町の
貴重な自主財源として、
様々な分野で活用させてい
ただいています。

分野別	件数	寄附受入額(円)
歴史と文化が香るふるさとづくり	1,923	67,286,000
自然環境を守るふるさとづくり	2,692	77,637,000
子どもたちの笑顔あふれるふるさとづくり	11,961	365,783,000
産業が輝くふるさとづくり	1,317	37,870,500
心安らかに暮らせるふるさとづくり	1,031	27,154,000
「第2回」餃子のまち高鍋町で義務"餃"育を進 めたい！（ガバメントクラウドファンディング）	53	1,052,000
高鍋町の町政一般に活用	15,886	433,728,000
合計	34,863	1,010,510,500

ふるさと納税は町のさまざまな場面で活用されています

※掲載している事例は使途の一部です

餃子のまちとして食を通じて子どもの成長につなげる義務"餃"育の展開



ふるさと納税制度を利用したガバメントクラウドファンディングにより、町内の小中学校の学校給食や子ども食堂への餃子の提供のほか、高鍋町ふるさと応援大使である小野寺力氏による講演会・ビデオレター配信・学校訪問など、町内の子どもたちが地元名産の餃子に対してさらなる興味関心の醸成が図れる機会を創出しています。

歴史教育の充実



防 災



各種予防接種



子ども医療費無償化



ふるさと納税制度は、「ふるさと」への「応援したい」「元気になってもらいたい」という気持ちを「寄附」というかたちにしたもので、就職や引っ越し等で高鍋町を離れたご家族・ご友人に、高鍋町へのふるさと納税を勧めてみませんか？



高鍋町
ふるさと納税

問い合わせ先 地域政策課商工観光係 ふるさと納税担当

TEL 0983-32-5230



高血圧を予防しよう

～思ったよりも大きい！減塩の効果！～

高鍋町国民健康保険被保険者（20～74歳）のうち、1,652人（43.6%）の方が高血圧症で医療機関を受診しています（令和6年度レセプトデータ）。また、高血圧症は自覚症状がないことがほとんどのため、医療機関を受診していない“隠れ高血圧症”の方も多いと言われています。

高血圧をそのまま放置すると脳出血や心筋梗塞、腎不全等の重大な病気につながるため、適切な治療や生活習慣の改善が必要です。



ご自分の血圧を知っていますか？～家庭での血圧測定が大切～

家庭での血圧の目標値

*高血圧管理・治療ガイドライン2025参照

125 / 75mmHg 未満

Point

- ①朝：起床後・排尿・朝食前・薬を飲む前、夜：就寝前※特に朝の測定が大切
- ②座位で1～2分安静後に測定
- ③上腕式血圧計（家庭用）がおすすめ

医療機関受診の目安：家庭での血圧が 135/85mmHg 以上 *高血圧管理・治療ガイドライン2025参照

高血圧予防 5つのポイント

減 塩

野菜等を
食べる

適正飲酒

肥満解消

適度な運動

高血圧の主な原因是、塩分の取りすぎです。成人の食塩摂取量の目標は、男性7.5g/日未満、女性6.5g/日未満！減塩すること（=ナトリウムを減らす）と適切な量の野菜や果物を食べること（=カリウムを増やす）が推奨されています。

宮崎県適塩応援企業等に登録されました

12月1日、高鍋町が宮崎県適塩応援企業等に登録されました。

「適塩応援企業等」とは、普段の生活の中で適切な量の塩分摂取（=適塩）につなげていくための取組を県と連携して行う企業・団体等のことです。高鍋町は、町民一人ひとりが適切な塩分摂取を心がけ、健康で幸せな生活を送れるよう支援します。

健康保険課を中心に適塩に関する情報発信や減塩レシピ等の紹介、健康相談等を実施しています！



【材料】(2人分)

キャベツ	葉4枚	ミニトマト	2個	水	150ml
豚肉スライス	80g	ベーコン	10g	塩こしょう	0.5g
千切り大根	3g	玉ねぎ	20g	うすくち醤油	小さじ1

【作り方】

- ①キャベツは1枚ずつはがし、ゆでる。千切り大根はさっとゆでてしぼっておく。ミニトマトは湯むきする。
- ②キャベツの葉を広げ、その上に肉をのせ、塩こしょうする。
- ③千切り大根をのせてくると巻いたものと、ミニトマトをのせてくると巻いたものをそれぞれ2個ずつ作る。
- ④ベーコンと玉ねぎを荒みじんに切って鍋で炒め、ロールキャベツを並べて水を加える。うすくち醤油を加えて弱火でお肉に火が通るまでコトコト煮る。

【1人分】エネルギー 112kcal たんぱく質 10g 脂質 6.2g 炭水化物 5.6g 食塩相当量 0.7g

今日からできる“へらしお生活”

～今日から早速トライしてみましょう～

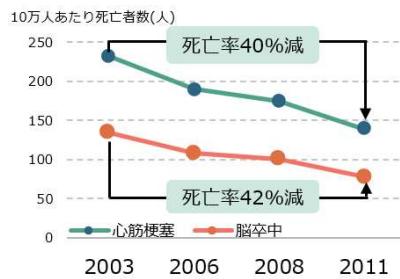
「減塩ってよく聞くけど、どれだけ健康に良いの？」と思いませんか？

たった 1.4g ≈ 小さじ 1/3 杯の減塩でこんな効果があるんです！

イギリスでは国を挙げての減塩に取り組み、8年間で 1.4g ≈ 小さじ 1/3 杯の減塩を達成



その結果、心筋梗塞と脳卒中の死亡率を約 40% 減少させることに成功



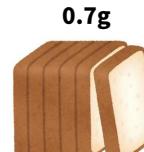
1:Feng J He, Sonia Pombo-Rodrigues, Graham A MacGregor 「Salt reduction in England from 2003 to 2011」

そこで今日からできる減塩 “へらしお生活” の方法を 3つご紹介！

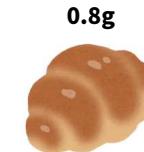
まずは 1 日 マイナス 2g を目標においしく減塩しましょう！

1 加工食品の“隠れ塩分”をチェックしなく避ける

- ・塩気がなくても塩を利用している加工食品は多く、その代表格がパン！ポテチよりも多いんです
- ・主食をパンからご飯に置き換えるだけで、カンタンに減塩できます



0.7g
食パン
6枚切1枚(60g)



0.8g
ロールパン
2個(60g)



1.0g
クリームパン
1個(110g)



0.6g
ポテトチップス うすしお味
1袋(60g)

2 調味料は“かける”ではなく“つける”

- ・醤油やソースなどの調味料は“つける”ことで、美味しさそのままで減塩できます



0.7g > 0.2g
刺身に醤油をかける



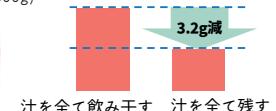
刺身に醤油をつける

3 麺類の汁・スープは全て飲まず残す

- ・全て飲み干すのをちょっと我慢するだけでも、1~2g の減塩につながります

しょうゆラーメン
(麺 180g + スープ 300g)

6.5g > 3.3g
3.2g 減





人がつなぐ未来へのバトン
SDGs未来都市たかなべ

けんこう キッズ健幸アンバサダー

県内唯一の取り組み! 子どもたちのチカラでまちを元気に!

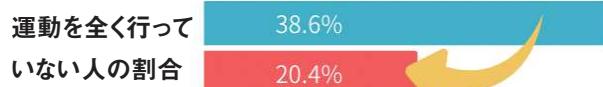
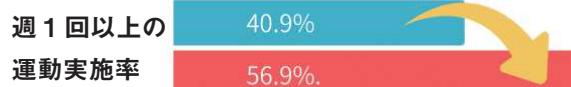


12月2日、高鍋東小学校・高鍋西小学校の4年生148人が、3人のオリンピアン・パラリンピアンから運動の健康に対する大切さや、運動の楽しさ・すばらしさを学びました。

子どもたちはこの学びを広める伝道師として、「運動の目標を立てて実践する」・「親・祖父母等身近な人に運動の大切さを伝える」活動に、主体的に取り組んでいます。



子どもたちの力で運動する人が増えています! (令和5年度・児童の活動を受けた大人454人)



講師を務めていただいたオリンピアン・パラリンピアン



楽しく運動を続けよう!!
Asahara
キッズ健幸アンバサダー
朝原宣治
2025.12.2

朝原 宣治 氏
北京五輪男子4×100mリレー
銀メダリスト



楽しく運動しよう!!
庄子 健
車いすラグビー
2025.12.2

庄子 健 氏
リオパラリンピック車いすラグビー
銅メダリスト



楽しく運動にみんなで健幸に立ちよう!!
Yuki
2025.12.2

三阪 洋行 氏
パラリンピック車いすラグビー
3大会代表
日本パラリンピック委員会委員長



ライフスポーツ財団 HP



令和7年度子ども活動支援金助成事業



ライフスポーツ財団公式キャラクター
「ライリー」と家族

だけく 竹鳩橋の未来を考える Q&A

『広報たかなべ』令和7年9月号に掲載した竹鳩橋架け替え事業について、町民や町議会議員の皆さまから寄せられたご質問にお答えします。

Q1. 架け替えが必要な理由は？

A1. 竹鳩橋は建設から65年以上が経過し老朽化が進んでいます。また幅員が約2.9mと狭く、車両の通行や車と歩行者の離合に危険が伴う構造となっており、過去には車両転落による死亡事故も発生しました。さらに、潜水橋のため大雨時には通行止めとなり、住民生活や緊急車両の通行に支障をきたしています。住民の皆さまの安全・安心を最優先に考え、災害に強く、かつ、安全な橋への架け替えが不可欠です。

Q2. 事業の費用対効果は？

A2. 新しい橋は災害時にも緊急車両（救急車、消防車等）が円滑に通行でき、迅速な救命活動を可能とする重要な生命線となります。事業の費用対効果は、費用便益比（B/C）が2.78と極めて高く、救急救命率の向上による効果だけで37億円を見込んでいます。

※費用便益比（B/C）

事業によって得られる社会的利益を金額に換算して総事業費と比較したものです。一般的に1.0を超えると事業効果が高いと判断されます。

Q3. 総事業費と財源の見通し、町の実質負担額は？

A3. 概算事業費（総額）は約49億円ですが、防衛省の補助事業により、事業費の70%が賄われる見込みで、さらに、国の特別交付税措置が15%措置されることで、実質的な町の負担額は残り15%の約8億円となる見通しです。今が架け替えを実現する最大の好機であると考えています。

Q4. 竹鳩橋の架け替えにより、道路事業等の公共事業が後回しになる懸念は？

A4. 町全体の公共事業の進捗を考慮し、年度間の支出額が偏らないよう平準化を図ることで、本事業が他の事業や行政サービスを圧迫しないよう努めてまいります。町内の他の道路整備や維持管理につきましても、これまでどおり、安全性や緊急性を考慮しながら、計画的に実施してまいります。

Q5. 町民への説明会は開催しないのか？

A5. 幅広い世代に周知を図るため、広報たかなべや町ホームページ等で情報提供を行っています。また、行政事務連絡員会（自治公民館長）での説明や、町民の代表である議員の皆さま方との深い議論を通じて説明責任を果たしてまいりました。なお、測量を実施する際には、沿線の皆さまへ説明会を開催し、ご理解とご協力を求めてまいります。

Q6. 今後の事業スケジュールは？

A6. 令和8年度から測量設計等に着手し、令和11年度に工事着工、令和20年度完成を目指しています。

町では、竹鳩橋架け替え事業に関するご意見を受け付けています。

ご意見は右記二次元コードの意見フォームのほか、電話でも受け付けます。

受付期限：令和8年2月27日（金）

電話：0983-26-2016（建設管理課）



意見フォーム
はこちら

高鍋の高校生のさまざまな活動を紹介します

高鍋高校 ラグビー部、16年ぶりの3回戦進出 花園で迎えた新年

12月27日に開幕した第105回全国高校ラグビー大会に高鍋高校ラグビー部が15大会連続で出場しました。1回戦で盛岡工業（岩手）を下し、5大会連続の初戦突破を果たすと、続く2回戦では、松山聖陵（愛媛）に勝利して3回戦進出を決めました。3回戦では京都成章（京都）を相手に惜しくも敗退となりましたが、16年ぶりのベスト16進出、花園での年越しとなりました。

高鍋高校ラグビー部 檜室秀幸監督のコメント

「大会期間の前半は新大阪に宿泊しましたが、朝の散歩では選手たちが新大阪駅周辺のごみを拾って歩きました。この3年生はどこに行ってもこのような事が自発的にできるチームでした。

ハイライトは2回戦。セットプレーでプレッシャーをかける練習が見事に花を咲かせ、久しぶりに正月への重い扉を開き、元日に花園の地で試合をすることができました。結果はベスト16止まりでしたが、徳を積んできたこのチームは歴史を動かしてくれました。

今後もラグビーだけではなく、この厳しい競技を通して人間性を高める事を第一に考え、地域の皆様に愛されるチームになりたいと思います。常に全国の頂点に目を向けて高い意識を持ち、日々の生活を大切にしていきたいと考えておりますので、今後とも変わらぬご支援をよろしくお願いします」



高鍋町 地域おこし協力隊

移住者向けの交流会を開催しました！

移住コーディネーター 酒田さん

12月20日、高鍋駅交流拠点施設で移住者交流会を初開催しました。

高鍋町へ移住したとき、知らない土地での生活や友人作りに悩むこともあるのでは？というところから始まりました。移住年数を問わず、町内の移住者を対象に募集したところ、9人に当日ご参加いただきました。

今回は同じ地域おこし協力隊で木工職人として活動されている、ぶち木工の西村真人さんを講師として迎えて木工のワークショップを実施。クリスマス間近の開催であったことから、ツリーのキーホルダーを作りました。自己紹介クイズや作業をしながらの雑談で、徐々に話が弾んでいきましたよ！

今後も色々な方がつながり、楽しめる交流会の開催を予定していますので、ぜひ皆さんお気軽にご参加ください。



▲ホームページ



▲インスタグラム

「高鍋町 定住のススメ」では、移住者交流会のほか、移住に関する情報・魅力ある地域情報を発信中！

高鍋城灯籠まつり写真コンテスト2025

10月25日に開催された高鍋城灯籠まつりの写真コンテスト入賞作品の一部をご紹介します。たくさんのご応募をいただき、ありがとうございました。

この他の入賞作品は
町ホームページで
ご覧いただけます▶

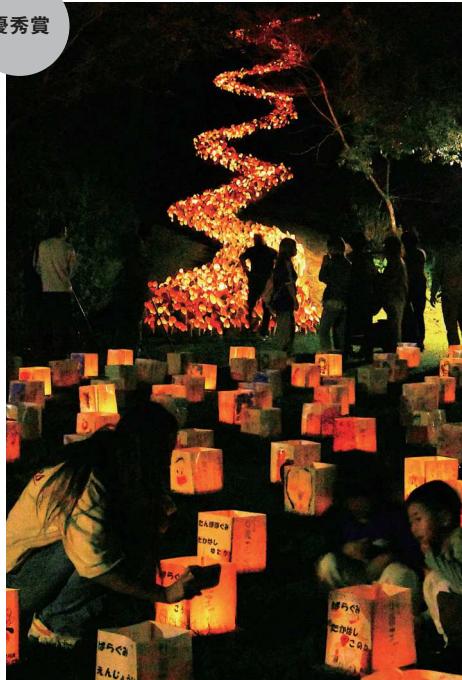


最優秀賞



増田 豊水さん『天の川』

優秀賞



中山 真富さん『夜空に届け天の川』

優秀賞



安田 久美子さん『浮き灯籠』

県営発電所周辺地域振興事業で 整備されました

県営発電所周辺地域振興事業は、省エネルギー機器の導入や地域の維持に関することなど、地域の振興に資するとともに、電気事業に対する理解を促進するため、宮崎県企業局が行っています。

本町では、令和7年度にこの事業を活用し、災害時に避難所で使用する災害用避難テント45張と避難ベッド45台を導入しました。



高齢者クラブ連合会会員の作品 が表彰されました

12月4日から6日の3日間、宮崎県立美術館において、第59回さんさんクラブ宮崎作品展示会が開催され、町の高齢者クラブ連合会会員も多数出展し、うち2人が入賞しました。

- (左)児玉 千加子さん
宮崎県老人クラブ連合会会長賞
手芸「テーブルクロス（棘子）」
(右)大福 裕子さん
努力賞 彫刻「マガジンラック」



～高鍋のさまざまな出来事をご紹介します～



英語暗唱大会で最優秀賞受賞

11月7日、高鍋西中学校の沼口心咲さんが第69回宮崎県中学校英語暗唱大会の成績を町長に報告しました。沼口さんは、暗唱の部でグリム童話の『シンデレラ』を発表し、同部門の最優秀賞を受賞しました。

沼口さんは昨年度、本町の中学生海外短期留学派遣事業でオーストラリア留学を経験。留学で体感した英語の世界を胸に、作品の世界を伝えられるように発音やアクセントに気を配ったと語ってくれました。

観光協会が美しい宮崎づくりまちなみ景観賞

11月11日、認定NPO法人高鍋町観光協会が、「美しい宮崎づくりまちなみ景観賞」の受賞を町長に報告しました。この賞は、宮崎県内で美しい宮崎づくりに貢献した個人や団体に対し、県がその功績を認めて表彰するものです。

高鍋町観光協会は、町内企業や団体と連携し、蚊口浜清掃活動や高鍋大師花守山の草刈りなど、まちなみ保全活動や地域活性化への貢献が評価され、このたびの受賞となりました。



ラグビーで考える力とチームワークを学ぶ

11月19日、元ラグビー日本代表主将の菊谷崇さんによる「高鍋発！『One Team』で創る、子どもと地域の未来～ラグビーの魅力を通して人材育成プログラム～」が高鍋西小学校で実施されました。

授業の中で児童はラグビーを通じて、協力し合い、考える力を育む学びを体験。菊谷さんは「児童が真剣に作戦を考え、問題解決能力が育まれた」とコメント。また、参加した児童は「グループで作戦を立て、工夫できた」と笑顔で楽しんでいました。



人権尊重の心を育んだことへの感謝を

11月から12月にかけて、高鍋東中学校と高鍋西中学校が宮崎人権啓発活動地域ネットワーク協議会より、「人権の花」運動の実施に対して感謝状を贈呈されました。

「人権の花」運動は、花を育てるることを通じて命の大切さや思いやりの心を身に付けてもらうことを目的としたもので、今回は両校が6月に同協議会から贈呈された花を育て、人権尊重の心を育んだことへの感謝の意が協議会から伝えられました。



『読み下し旧記抜書（五）』を発行

11月、明倫堂文庫を学ぶ会が『読み下し旧記抜書（五）』を発行しました。本書は、高鍋藩の用人日記『旧記抜書』を活字化し、解説を加え、読み下し版にしたシリーズの第5冊目です。

本書では、第9代藩主秋月種任公が治めた文化15年（1818年）から文政6年（1823年）までの藩政時代について収録。また、隠居後も藩政を支え続けた第7代藩主秋月種茂公が文政2年（1819年）に逝去しており、その足跡を振り返る特集が巻末に収録されています。

6年ぶりに米沢市との交流事業を実施

12月11日から14日にかけて、町と姉妹都市である米沢市との「米沢市・高鍋町少年少女交流事業」が6年ぶりに実施されました。町内の小学5年生8人が米沢市を訪問し、米沢市の児童との交流をはじめ、郷土文化の体験やスキー体験、施設見学などを通して親睦を深めました。

参加した児童は地元では体感できない雪国ならではの楽しい体験に胸を躍らせ、交流を通じて貴重な学びと気づきを得ることができました。



みどりの少年団から特別栽培米の寄付

12月15日、高鍋町みどりの少年団が町内の米生産者の協力のもと育てた米を、環境にやさしい食の提供および食育の一環として、高鍋町社会福祉協議会と町内9つの教育・保育施設に配布を行いました。今年度、少年団のメンバーは「特別栽培」という化学農薬や化学肥料の使用量を通常の半分以下に抑えた環境にやさしい栽培方法で米作りに取り組みました。



新たな教育委員が着任されました

12月21日付けで、菅久美子さんが教育委員に任命されました。教育委員は定数4人で、教育行政の基本方針や重要事項を審議し、決定する教育委員会を教育長と共に構成しています。

今回の任命は前任にあたる四角目久美子さんが3期目の任期を終えて退任されることに伴うものです。任命を受けた菅さんは「高鍋町の教育に少しでもお役に立てますよう、がんばりたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします」と意気込みを述べられました。





赤ちゃん写真コーナー！



まちの宝、高鍋の赤ちゃんあつまれ！今回は11月・12月の9・10か月健診に来てくれたお子さんをご紹介します！

うちくら とうわ ちゃん



がんば いろ ちゃん



こんどう ふうすけ ちゃん



なす けんしん ちゃん



はまはた かりん ちゃん



ひらえ りま ちゃん



みしま かりん ちゃん



もとみず ふうな ちゃん



いわむら ゆづき ちゃん



くわはた れいな ちゃん



こはら ふうき ちゃん



つるだ やうしん ちゃん



ながとも そら ちゃん



ほりうち らい ちゃん



まつい あさひ ちゃん



やまうち ゆいは ちゃん



編集後記

華やかな晴れ着姿にもトレンドがあるようで、たかしんホールに集まった20歳の皆さんを見ると今年は落ち着いた色合いの方が多かった印象です。時代とともに変わった晴れ着の色も、若者たちの新たな門出を彩っていました。

広告

トラクター・重機・トラック・農機具

LINE査定できます！

古くても、壊れても、不動車でもどこよりも高く買い取ることを目指して!!

広報誌を見て、ご連絡下さった方へ粗品、又は買取額10%UP致します。

TEL:0986-77-9092 古物商許可 第95104001511号

農機具高価買取専門店 **アバント** 携帯: 080-3375-9750 https://kaitorimiyazaki.jimdo.com

どこでも駆け付けます！

インスタはじめました

見積り無料



広報
たかなべ
KOHO TAKANABE

高鍋町公式SNS一覧

高鍋町

検索

↑高鍋町
ホームページ

編集・発行 / 宮崎県高鍋町（デザイン・構成 / ストロールデザイン）

〒884-8655 宮崎県児湯郡高鍋町大字上江 8437

地域政策課 ☎ 26-2018

*「広報たかなべ」は2カ月に1回、奇数月に発行しています。

町ホームページでもご覧になれます。

海老原総合病院

◎眼科専門医が着任

◆外来ペインクリニック開設

◆抗がん剤治療(消化器・乳腺)

TEL:0983-23-1111

地図

HP

Instagram

町では、財源の確保のために有料広告を掲載しています。広告内容は町が推奨するものではありません。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。